

会の歩み  
2003年10月～2005年12月

2003年

- 10月16日：設立総会/記念ソブゾウ、基調講演：青山善充理事・成蹊大学教授「新仲裁法の制定と今後の仲裁実務」
- 11月6日：会員の入退会に関する理事会規則(理事会規則1号)施行
- 11月20日：研究部会 ADR 分科会：廣田尚久常務理事・大東文化大学教授：最終提案仲裁及び最終提案調停(1)
- 11月29～30日：(後援)第2回インクアクト・ネゴシエーション・コッパティボラ、澤田理事長・花水常務理事・クワダイン理事が審査員を担当
- 12月10日：研究部会：澤田壽夫：仲裁人の倫理

2004年

- 1月6日・9日：野沢法務大臣と澤田が面談、但本法務事務次官を澤田、川村、花水、及川が訪問、協会設立経緯を説明、法人化、能力担保等  
研修機関指定等につき協力を要請、
- 1月21日：研究部会 ADR 分科会：廣田尚久：最終提案仲裁及び最終提案調停(2)
- 1月30日：広報・国際部会：ADR Japan 編集会議：JAA 情報の ADR Japan について掲載について
- 2月24日：企画部会：公開講演会：ダニエル・ヴァインスタイン(Daniel Weinstein)元判事「どのような仲裁人・調停人教育を行ったらよいか」
- 3月25日：研究部会 ADR 分科会：廣田尚久・佐藤彰一・中村芳彦：最終提案仲裁及び最終提案調停(3)
- 4月16日～18日：(後援)英国仲裁人協会(Chartered Institute of Arbitrators)主催：「仲裁人入門コース」、「特別会員上級コース」
- 4月22日：(後援)日本商事仲裁協会主催ソブゾウ：「新仲裁法と ADR 新時代」：講師：廣田尚久常務理事・中村達也会員・小林正浩会員
- 5月1日：日本仲裁人協会会報第1号発行
- 5月12日：エズー・D・カランド(B. D. Gulland)弁護士講演会：「商事紛争における国際仲裁-全ての日本企業が知らなければならないこと」
- 5月12日：研究部会(仲裁分科会・ADR 分科会合同)：國高明会員(東弁)、波部晃会員(一弁)、出井直樹理事(二弁・基調報告)：「新仲裁法と  
仲裁機関について(1)-弁護士会仲裁センター：新仲裁法に伴う問題点、規則の改正などについて研究・討議」
- 5月27日：業務・責任分担一覽発効
- 5月28日：第1回通常総会、記念講演：谷口安平顧問・WTO 上級委員「仲裁の活用、WTO の問題」、三木浩一理事・慶応義塾大学教授  
「UNCITRAL の動向」、懇親会
- 6月14日：大韓仲裁人協会(KAA)洪裕碩理事来訪：JAA/KAA 交流行事協議
- 7月1日：カトモグレイ(Whitmore Gray)シカゴ大学名誉教授講演会：「国際仲裁において適用される準拠法の具体的な内容」
- 7月7日：研究部会(仲裁分科会・ADR 分科会合同)：松元俊夫常務理事(海運集会所)、中村達也会員(JCAA)、廣田尚久常務理事(建築紛争審  
査会)：「新仲裁法と仲裁機関について(2)-仲裁機関」：新仲裁法に伴う問題点、規則の改正などについて研究・討議
- 7月13日：第5回常務理事会で会員提案企画実施に関するお願い採択
- 8月17日：協会公式ウェブサイトを試験運用開始
- 9月：西川理事の賛成による、日本経済団体連合会の経済 Trend9 月号掲載のインタビューで、澤田理事長が、民間主導の仲裁・調停を育成する  
重要性を説き、協会の活動を紹介、企業の協力を期待した
- 9月14日：澤田理事長が経営法友会例会で「国際商事仲裁の現状と展望」と題して講演、協会の設立意義を説明、企業人の協力を要請
- 9月14日：研究部会(仲裁分科会)：「海外会議報告」：松元俊夫常務理事(International Congress of Maritime Arbitrations)、大貫雅  
晴理事(International Council for Commercial Arbitration)、高桑昭常務理事(International Law Association)：各海外  
会議での議論の報告と意見交換
- 10月21日：第1回仲裁人研修講座(全10回)開講、講師陣：井原一雄(弁護士、井原法律事務所)、柏木昇(中央大学教授、元三菱商事法務  
部長代行)、小杉丈夫(弁護士、松尾綜合法律事務所)、澤田壽夫(弁護士、ICC 国際仲裁裁判所副所長)、田中豊(弁護士、元  
東京地方裁判所判事)、手塚裕之(弁護士、西村ときわ法律事務所)、中村達也(国士館大学助教授、日本商事仲裁協会国  
際仲裁部長)、花水征一(弁護士、アハバ法律特許事務所)、松元俊夫(日本海運集会所専務理事)
- 10月27日：研究部会(ADR 分科会)：裁判所とは独立した ADR の意義と個別具体的問題点：基調報告：鈴木仁志会員「日本知的財産仲裁セ  
ンターについて」、司会：大澤恒夫会員
- 11月19日：研究部会(仲裁分科会)：「UNCITRAL」：三木浩一理事(UNCITRAL における議題の検討)、手塚裕之会員(UNCITRAL Model 法のアジ  
ア太平洋各国における受容状況)
- 12月1日：澤田理事長、日本商事仲裁協会がニューヨークで開催したセミナーにおいて、2004 Japanese Arbitration Law - its links with the  
UNCITRAL Model Law and ADR Law と題して報告

2005年

- 1月14日：第1回仲裁人研修講座：最終回：①模擬仲裁(Mock Arbitration)の実施-国際特許ライセンス契約-論点：暫定保全措置、文書提出命  
令、保護命令等-、②修了証の授与
- 1月・2月：商事調停 WG(ワーキンググループ)：調停人養成基礎講座(大阪1月26日～28日、東京：2月7日～9日)
- 1月27日：研究・研修部会合同：山川隆一慶応義塾大学教授、藤田耕三理事、中山慈夫弁護士、宮里邦雄弁護士「労働審判制度」
- 2月14日：研究部会(仲裁分科会)：デビッド・A・リヴァ(D. A. Livdahi)弁護士講演：「中国における国際仲裁」
- 3月：日本仲裁人協会会報第2号発行
- 4月15日：研究部会/仲裁分科会/研究講座：「日本における国際仲裁を発展させるにはどうすればよいか-外国人会員の視点も交えた意  
見交換」
- 5月11日：研究部会仲裁分科会研究講座：忌避及び利害関係情報開示義務に関する諸問題(I)
- 5月17日：研究部会(仲裁)特別研究講座：Jingzhou Tao(南京洲)弁護士(ICC 委員、北京大学准教授)来日「中国における国際ビジネス紛争  
処理の新展開」
- 5月27日：第2回通常総会、記念講演：出井直樹理事「仲裁法の実務と理論の課題」、懇親会
- 7月8日：研究部会 ADR 分科会/Research Section, ADR Sub-section
- 9月15日：研究部会仲裁分科会研究講座：忌避及び利害関係情報開示義務に関する諸問題(II)
- 10月17日：臨時総会
- 10月21日：大韓仲裁人協会意見交換会・懇親会、同日、理事会にて、谷口新理事長が選任される。
- 11月9日：社団法人日本仲裁人協会設立総会
- 11月17日：研究部会仲裁分科会研究講座：古田啓昌委員、証拠法(仲裁における privilege 及び confidentiality)
- 12月6日：社団法人日本仲裁人協会の設立許可
- 12月13日：2005年度仲裁人研修講座の開始
- 12月：日本仲裁人協会会報第3号発行

# 社団法人日本仲裁人協会の歩み

2005年10月～2007年5月

## 2005年

- 10月21日：谷口理事長が就任（理事会選任）
- 10月31日：研修部会
- 11月9日：社団法人日本仲裁人協会設立総会・常務理事会
- 11月17日：研究部会仲裁分科会研究講座「仲裁における証拠法の問題Ⅰ～国際仲裁における秘匿特権・秘密保持～」(手塚裕之会員)
- 11月24日：研究部会幹事会
- 12月5日：法務大臣による社団法人設立認可。社団法人日本仲裁人協会が設立
- 12月13日：仲裁人研修課程（全10講）を開講
- 12月15日：関西支部総会

## 2006年

- 1月13日：社団法人として第1回理事会を開催。谷口安平理事長外、8名の常務理事を選任し、評議員22名、顧問の委嘱を決定した。なお、仲裁人検定期則を制定。
- 1月23日：研究部会仲裁分科会研究講座「仲裁における証拠法の問題Ⅱ～仲裁における証拠収集～」(古田啓昌会員)
- 2月21日：役員・評議員・顧問・事務局等の協会運営関係者の懇談会開催
- 2月23日：研究部会幹事会
- 3月1日：社団法人日本仲裁人協会設立祝賀会（記念式典・記念パーティー）を執り行う。式典において杉浦正健法務大臣より祝辞を賜る。
- 3月1日：研究部会倫理規程 W.G.
- 3月9日：第1回常務理事会、研修部会
- 3月10日：第2回仲裁人研修課程終了
- 3月17日：研究部会仲裁分科会研究講座「仲裁における証拠法の問題Ⅲ～仲裁における鑑定および専門家証人～」(出井直樹会員、酒井ひとみ会員)
- 3月29日：研修部会
- 4月11日：研究部会倫理規程 W.G.
- 4月12日：検定委員会
- 5月8日：研修部会
- 5月11日：第2回理事会、研究部会倫理規程 W.G.
- 5月16日：研究部会幹事会
- 5月31日：2006年度通常総会を開催：記念講演（大川宏会員）
- 6月8日：検定委員会
- 6月12日：民事調停研修会  
関西支部第1回国際商事仲裁セミナー
- 6月14日：第3回理事会、研究部会研究講座：仲裁人倫理規程の検討

- 7月5日：研修部会
- 7月6日：研究部会幹事会
- 7月13日：研究部会研究講座「日本のドメイン紛争処理の検討」(早川吉尚会員)
- 7月20日：研究部会倫理規程 W.G.
- 7月24日：研究部会幹事会
- 7月26日：検定委員会
- 7月27日：第1回仲裁人検定試験（2日目は8/3に実施）
- 9月6日：第2回常務理事会を開催
- 9月14日：研究部会研究講座「取り消された仲裁判断の承認執行」(小川和茂氏)
- 9月19日：研修部会
- 10月3日：第2回検定試験  
関西支部第2回国際商事仲裁セミナー「国際契約における仲裁条項」
- 10月16日：研究部会研究講座「ISO（国際標準化機構）におけるADR国際規格案」(山田文氏)
- 11月6日：研修部会
- 11月22日：研究部会幹事会
- 11月28日：仲裁人倫理規程の検討Ⅱ
- 12月1日：第4回理事会
- 12月7日：調停人養成講座(初級編)開講(全5講)
- 12月8日：関西支部総会及び第3回国際商事仲裁セミナー「国際商事仲裁の最新事情」

## 2007年

- 1月11日：調停人養成講座（初級編）終了
- 1月12日：研修部会
- 1月29日：仲裁判断の既判力（古田啓昌会員）
- 2月1日：研修部会
- 2月7日：第5回理事会
- 2月20日：研究部会研究講座「国際建設仲裁について」(大本俊彦会員)
- 2月28日：関西支部第4回国際商事仲裁セミナー「仲裁人をめぐる諸問題」
- 3月7日：2007年度通常総会／仲裁の日記念パネルディスカッション
- 3月16日：研究部会研究講座「UNCITRAL 国際商事仲裁モデル法の2006年改正とUNCITRAL 仲裁規則改正作業の動向」(三木浩一会員)
- 3月19日：研究部会幹事会
- 3月26日：研修部会
- 4月3日：仲裁人実務研修講座開講（全10講）
- 5月11日：研究部会研究講座「ADR法の現在の状況及び認証制度の運用について」(法務省大臣官房司法部法制部参事官：内堀宏達氏)

# 社団法人日本仲裁人協会の歩み

2008年1月以降

## 2008年

- 1月25日: 第6回常務理事会
- 2月4日: 第8回理事会
- 2月28日: 研究部会研究講座「仲裁費用について」(中村達也氏)
- 3月10日: 仲裁の日記念行事「仲裁の現状と将来」(三木浩一会員)  
通常総会
- 3月12日: 法務省立入検査
- 3月17日: セミナー「国際仲裁の実務とその問題点～日本における国際仲裁の将来～」(後援)
- 3月24日: 研究部会研究講座「国際電子商取引における消費者紛争と“ADR”」(沢田登志子会員)
- 4月28日: 第7回常務理事会
- 5月21日: 研究部会研究講座「2007年ICC仲裁裁判所事務局でのstagiaireについて」(井口直樹会員)
- 6月30日: 研究部会研究講座「ドーピング紛争仲裁について」(穴戸一樹会員)
- 7月10日: 2008年仲裁人実務研修講座(関西支部) 開講(全10講)
- 7月17日: 研修部会
- 7月31日: 研究部会研究講座「投資協定の現状について」(鈴木潤一郎氏)
- 9月2日: 事務局会議
- 9月5日: 研修部会
- 9月8日: 第8回常務理事会
- 9月16日: 調停人研修講師事前打合せ
- 9月25日: 研究部会研究講座「第7回 ODR Forum in CANADA (The 2008 International Forum on Online Dispute Resolution) の報告」(万代栄一郎会員)
- 10月15日: 事務局会議  
研究部会研究講座「金融ADR・オンブズマン制度について」(篠瀬捨治会員、犬飼重仁氏)
- 10月16日: 研修部会・研修部会意見交換
- 11月11日: 第9回常務理事会
- 11月12日: 調停人養成講座・基礎編開講(全5講)
- 11月17日: 研究部会研究講座「JCAAとVIACのJVによる日越ビジネス紛争処理パネル設置構想」(佐藤安信会員)
- 11月18日: 国際商事仲裁セミナー「商事仲裁と投資仲裁の現状と将来」(JAA関西支部・JCAA大阪事務所・大阪商工会議所主催)(ルーク・ノッテージ氏)
- 12月1日: 事務局会議
- 12月8日: 研究部会研究講座「グローバル社会での仲裁の諸相と役割」(谷口安平理事長)
- 12月10日: 第10回常務理事会
- 12月16日: 国際仲裁セミナー「インドにおける国際商事仲裁の現状」(JCAA・JAA主催)(ルーク・ノッテージ氏)

## 2009年

- 1月20日: 研究部会研究講座「大学における仲裁・交渉教育: インターカレッジ・ネゴシエーション・コンペティションの現状と課題」(森下哲朗会員)
- 1月26日: 事務局会議
- 1月30日: 研修部会
- 2月16日: 第11回常務理事会、第10回理事会
- 3月3日: 事務局会議
- 3月13日: 仲裁の日記念行事「仲裁とリーガルプロフェッション」(川村明会員)  
通常総会  
第11回理事会
- 3月19日: 研究部会研究講座「コンピュータソフトウェアにかかるADR」(三木茂氏)
- 3月27日: 関西支部・2009年度仲裁人検定試験
- 4月8日: 仲裁人研修入門講座打合せ
- 4月17日: 研修部会
- 4月24日: 関西支部・2009年度仲裁人検定試験
- 5月8日: 第12回常務理事会
- 5月11日: 研修部会、事務局会議
- 5月22日: 研究部会研究講座「IPBA 2009年マニラ大会 Enforcement Panelに関するご報告」(手塚裕之会員)

7 JAAB

- 6月8日: 仲裁入門講座(1回)
- 6月15日: 事務局会議
- 6月26日: 講演「パリの視点-ICC仲裁の経験と日本の仲裁」(日本仲裁人協会・英国仲裁人協会東京支部共催)(ジェニファー・カービー氏)
- 6月30日: 第13回常務理事会
- 6月30日: 研究部会研究講座「ADR法の現状」(小原正敏会員、西村俊之会員)
- 7月8日～9月25日(全10回): 仲裁人研修講座(関西支部)  
開催日: 7月8日、7月17日、7月22日、7月30日、8月5日、8月20日、8月28日、9月10日、9月16日、9月25日
- 7月13日: 研修部会
- 7月23日: 研究部会研究講座「仲裁判断に対する司法審査の可否に関する合意及び関連諸問題について」(高取芳宏会員、ジョンE.ポーター氏、古田啓昌氏)
- 8月10日: 調停技法勉強会(準備会)
- 8月27日: 事務局会議
- 9月7日: 第14回常務理事会
- 9月14日～2010年3月15日(全7回): 調停技法勉強会  
開催日: 9月14日、10月20日、11月16日、12月15日、1月19日、2月16日、3月15日
- 9月28日～10月26日(全4回): 仲裁手続研修講座(関東)  
開催日: 9月28日、10月2日、10月19日、10月26日
- 9月29日: 研究部会研究講座「業界型ADRの可能性と課題」(中村芳彦会員)
- 10月2日: 講演「シンガポールから見た国際仲裁と日本企業」(日本商事仲裁協会・日本海運集会所・環太平洋法曹協会共催)(スレンユ・ディヴィアナーザン氏)  
「シンガポールにおける国際仲裁」International Arbitrations in Singapore(ジミー・イム氏)  
「国際仲裁における日本の企業文化に関する諸問題」Cultural Issues for Japanese Companies in International Arbitration
- 10月23日: 研究部会研究講座「投資協定仲裁の現在」(早川吉尚会員、濱本正太郎氏)
- 11月10日: 事務局会議
- 11月13日～12月3日(全3回): 仲裁人研修講座I(実務論点整理)(関東)  
開催日: 11月13日、11月26日、12月3日
- 11月20日: 研究部会研究講座「国民生活センターによる消費者紛争に関するADR」(森大樹氏、枝窪歩夢氏)
- 11月25日: 第15回常務理事会
- 12月14日: 研究部会研究講座「IBA証拠規則の改訂状況」(手塚裕之会員)

## 2010年

- 1月14日: 事務局会議、研修部会
- 1月18日: 研究部会研究講座「事業再生ADRについて」(須藤英章氏)
- 2月3日: 第12回理事会、研修部会
- 2月4日～2月5日(全2回): 仲裁人研修講座II(模擬仲裁)(関東)
- 2月9日: 関西支部・2010年度仲裁人検定試験
- 2月23日: 関東・2010年度仲裁人検定試験
- 2月26日: 関東・2010年度仲裁人検定試験
- 3月1日: 仲裁の日記念行事「アジアにおけるADRの新たな可能性～ベトナム、カンボジアの事例から」(佐藤安信会員)  
通常総会
- 3月12日: 研究部会研究講座「ICC国際仲裁裁判所とその機能」(小田博氏)
- 3月15日: 研修部会
- 4月21日: 事務局会議
- 4月27日: 法務省立入検査、第16回常務理事会
- 5月18日: 研究部会研究講座「労働委員会制度の現状と課題」(森戸英幸氏)

(2010)

# 社団法人日本仲裁人協会の歩み

2011年6月以降

2011年

- 7月22日：仲裁入門講座  
講師：花水征一 会員(ユアサハラ法律特許事務所パートナー弁護士、当協会常務理事、WIPOドメイン紛争パネリスト)、中村達也氏(国士館大学教授、一般社団法人日本商事仲裁協会仲裁部長・調停部長)、高取芳宏 会員(オリック東京法律事務所・外国法共同事業訴訟部代表パートナー弁護士、当協会理事、英国仲裁人協会(CI Arb.)日本支部共同支部長)
- 7月29日：研究部会研究講座「いわゆる「地デジADR」(受信障害対策紛争処理事業)の実際と日弁連ADRセンターの取組」  
報告者：渡部晃 会員(日弁連ADRセンター委員長、当協会常務理事、弁護士)
- 8月26日：ハーグ条約の批准と国際的面的会交流 国際家事調停シンポジウム(関西支部)  
スピーカー：鶴岡公二(外務省総合外交政策局長)、レビン小林久子 会員(九州大学法学研究科教授、当協会理事)、渡邊愷之氏(弁護士、大阪大学名誉教授、立命館大学大学院法学研究科教授)
- 9月17日～9月19日：調停人養成講座(基礎編)(関東)  
9月27日：研究部会研究講座「倒産と仲裁」  
報告者：手塚裕之 会員(西村あさひ法律事務所パートナー弁護士、当協会理事)
- 10月8日～10日：調停人養成講座(中級編)(関東)  
10月27日：研究部会研究講座「ADR法見直しに向けた課題～日本ADR協会によるアンケート結果を中心に」  
報告者：垣内秀介氏(東京大学准教授、日本ADR協会ADR調査企画委員会委員)
- 11月4日、7日、11日、18日：仲裁手続研修講座(関東)  
11月9日：研究部会研究講座「カナダにおけるADRの現状及びその実務」  
報告者：小川和茂氏(法政大学・立教大学非常勤講師)
- 12月8日：セミナー「ハーグ条約の批准と中央当局の日本の法律家・ADR団体への期待」  
スピーカー：川村明 会員(当協会ハーグ条約PT共同座長、IBA会長、当協会常務理事)、鶴岡公二氏(外務省総合外交政策局長)、辻坂高子氏(外務省子の親権問題担当室長)、レビン小林久子 会員
- 12月15日：関西支部総会  
関西支部セミナー「国際仲裁、ADR等の多様な紛争解決手段の有効な活用方法」  
スピーカー：大本俊彦 会員(京都大学客員教授)、Mr. Peter E. PHILLIPS(Director, Japan Systech International)、大貫雅晴 会員(一般社団法人日本商事仲裁協会理事・大阪事務所長、当協会常務理事)

2012年

- 1月20日：研究部会研究講座「新ICC仲裁規則」  
報告者：早川吉尚 会員(立教大学法学部教授、当協会理事)
- 2月2日：関西支部セミナー「米国調停の経験」  
スピーカー：井垣大介氏(弁護士・ニューヨーク弁護士、北浜法律事務所・外国法共同事業)
- 3月1日：仲裁の日記念行事セミナー「ADRの挑戦～震災時のADRを中心として～」  
講師：出井直樹 会員(原子力損害賠償紛争解決センター和解仲介室次長、弁護士、当協会理事)、渡部晃 会員  
2012年度通常総会
- 3月7日：研究部会研究講座「仲裁における証拠収集-JAMSにおけるデポジション事例の紹介等」  
報告者：高取芳宏 会員
- 3月14日：関西支部セミナー「アジア紛争解決の実務-東南アジア、インドにおける紛争解決」  
スピーカー：川島裕理 弁護士(弁護士法人大江橋法律事務所)、栗田哲郎 弁護士(ラジャ・タン(Rajah & Tann)法律事務所)
- 3月31日：関西支部セミナー「模擬国際家事調停」  
出演者：レビン小林久子 会員、デービッド・ベネット 外国法律事務所弁護士、高瀬朋子 会員(むらた・ふたば・たかせ法律特許事務所弁護士、当協会関西支部事務局次長)、谷樹氏(弁護士法人シヴィル法律事務所弁護士)、濱田雄久 会員(弁護士法人なわ共同法律事務所、当協会関西支部事務局次長)
- 4月9日：研究部会研究講座「IBA仲裁条項ドラフティング・ガイドライン日本語訳プロジェクトの報告とビジネス・実務での活用方法」  
報告者：井口直樹 会員(長島・大野・常松法律事務所パートナー弁護士)
- 5月9日：研究部会研究講座「消費者庁越境消費者センター(CCJ)への相談に見る消費者取引のクロスボーダー化」  
報告者：沢田登志子 会員(一般社団法人ECネットワーク理事)

5月29日：模擬国際仲裁セミナー

出演者：Cedric C. Chao氏(Partner, Morrison & Foerster's San Francisco office)、手塚裕之 会員、Kevin Kim氏(Partner, Bae, Kim & Lee LLC)、内藤順也氏(桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー弁護士)、井口直樹 会員、A. Max Olson氏(モリソン・フォースター 外国法事務所弁護士事務所パートナー弁護士)、Laurence W. Bates氏(General Counsel-Japan, GE)、三村まり子氏(弁護士、ノバルティスホールディングジャパン株式会社)、Doug Jones氏(Partner, Clayton UTZ/AM RFD)、Sally Harpole氏(Lawyer, Sally Harpole & Co.)、高取芳宏 会員、河端雄太郎 会員(弁護士、西村あさひ法律事務所)、Trevor Hill氏(Managing Associate, オリック東京法律事務所・外国法共同事業)

6月19日：研究部会研究講座「イギリスの視点から見た商事仲裁」  
報告者：ニール H. アンドリュース氏(イギリス・ケンブリッジ大学教授)

7月24日：研究部会研究講座「英国におけるスポーツ仲裁」  
報告者：矢野一樹 会員(瓜生・糸賀法律事務所パートナー弁護士)

9月3日：研究部会研究講座「IBAにおける Counsel Conduct in International Arbitration」にかかわるガイドライン(国際仲裁における代理人の行為規範に関するガイドライン)の動向  
報告者：小原淳見 会員(長島・大野・常松法律事務所パートナー弁護士)

10月3日：研究部会研究講座「地デジADRの総括」- 期間限定ADRの課題とその成功の裏側 -  
報告者：山本純一氏(総務省テレビ受信者支援センター・統括本部長)

10月6日～8日：調停人養成講座

10月10日：研究部会研究講座「American Arbitration Associationにおける商事紛争調停の実務」  
報告者：Michele S. Riley氏(ニューヨーク州弁護士)

11月5日：関西支部セミナー「仲裁条項及び仲裁手続の開始における諸問題」(関西支部)  
講師：Dominic Roughton氏(ハーバート・スミス・フリーヒルズ 外国法事務所弁護士事務所(Herbert Smith Freehills)パートナー)、Elaine Wong氏(ハーバート・スミス・フリーヒルズ 外国法事務所弁護士事務所(Herbert Smith Freehills)シニアアソシエイト)、大貫雅晴 会員、岡田春夫 会員(岡田春夫総合法律事務所代表パートナー弁護士、当協会常務理事)

11月29日：研究部会研究講座「ハーグ子の奪取条約とADR」ハーグ子の奪取条約事案におけるADRの重要性と課題  
報告者：大谷美紀子 会員(弁護士、当協会理事、国際家事調停PT委員)

12月3日：関西支部総会  
関西支部セミナー「ハーグ条約の批准と友好的解決-外国人に利用される国際家事調停を目指して」  
スピーカー：西岡達史氏(外務省総合外交政策局ハーグ条約室長)、コリン・ジョーンズ氏(同志社大学法科大学院教授)、レビン小林久子 会員、長田真里 会員(大阪大学法学部准教授)、木内道洋氏(弁護士、大阪弁護士会国際委員会ハーグPT座長)、渡邊愷之氏、小原正敏 会員(弁護士、総合紛争解決センター財務委員会委員長、当協会理事)、戸倉晴美氏(元弁護士・家裁裁判官、現家事調停委員)

2013年

2月4日：IPBA2013 韓国ソウル年次総会プロモーションセミナー & レセプション

(1) 「韓国のリーガル市場の自由化について」  
講師：Mr. Doil Son (韓国弁護士、韓国弁護士会国際部担当副会長)

(2) 「ソウル国際紛争センターについて」  
講師：Mr. Byung-Joo Lee (韓国弁護士、韓国弁護士会 企画担当副会長)

3月1日：仲裁の日記念行事セミナー「国際模擬仲裁の実施報告」  
講師：手塚裕之 会員  
2013年度通常総会  
川村明 常務理事(弁護士・国際法曹協会(IBA)前会長)を理事長に選出

3月7日：国際紛争解決セミナー  
「アジア諸国における外国仲裁判断の承認・執行」  
講師：栗田 哲郎氏(弁護士)

「アジア諸国の外国仲裁判断の承認・執行制度について」  
講師：末永 久美子氏(弁護士 弁護士法人大江橋法律事務所)

「外国仲裁判断の承認・執行において発生する実務的諸問題」  
パネルディスカッション「国際仲裁判断の承認・執行に関して検討すべき諸論点」

# 「社団法人日本仲裁人協会の歩み」

2013年3月7日以降

2013年	
3月7日	： 関西支部セミナー「アジア諸国における外国仲裁判断の承認・執行」開催（講師：栗田哲郎弁護士、末永久美子弁護士）
3月12日	： 研究部会研究講座「原子力損害賠償紛争解決センターの現状と課題」開催（報告者：鈴木五十三、弁護士、当協会理事）
4月25日	： 関西支部セミナー「国際投資仲裁の現状と将来」開催（講師：Armand De Mestral（カナダケベック州弁護士 マギル大学名誉教授））
5月24日	： 調停人養成講座入門編「調停への招待」上原裕之弁護士（元広島高裁部総括判事、熊本家裁所長、現在宗田親彦法律事務所所属）ゲストスピーカー：入江秀晃准教授（九州大学法科大学院・紛争管理論担当）
6月12日	： 研究部会研究講座「The special role of lawyers in investment arbitration」開催（報告者：Lars Markert 氏（Gleiss Lutz法律事務所（ドイツ）アソシエイトパートナー。西村あさひ法律事務所の国際訴訟グループに出向中）
6月25日	： 研究部会研究講座「観光ADR」開催（報告者：川添利賢氏（立教大学法務研究科教授））
7月13～15日	： 調停人養成講座開催
7月22日	： 研究部会研究講座「Preview of the HKIAC Administered Arbitration Rules」開催（報告者：Chiann Bao（Secretary-General, Hong Kong International Arbitration Centre））
9月5日	： 研究部会研究講座「JCAA仲裁規則の改正案」開催（報告者：中村達也氏（日本商事仲裁協会仲裁部長））
9月12日	： 関西支部セミナー「仲裁手続きの実際を知る」開催（講師：堀玉実史弁護士、大貫雅晴氏（JCAA理事））
9月25日	： 研究部会研究講座「家事事件ADRの実践と課題-FPIC大阪ファミリー相談室の活動報告」(報告者：小田八重子氏（公益社団法人家庭問題情報センター（FPIC）大阪ファミリー相談室））
10月16日	： 平成25年度内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業（ICSID条約第13条に基づく仲裁人及び調停人の指名に向けた調査・分析）を受託
11月11日	： 経済産業省において国際経済調査事業の第一回有機者会議が開催
11月30日、12月1日、7日、8日	： 国際家事調停人養成研修開催（講師：レビン小林久子氏（元九州大学大学院法学研究院教授））
12月10日	： 関西支部セミナー「海外進出を行う日本企業が知るべき国際投資協定仲裁」、講演「国際投資協定・投資仲裁を利用した紛争解決」(講師：濱本正太郎教授（京都大学大学院法学研究科））
12月25日	： 公益法人認定証授与式
2014年	
1月6日	： 公益社団法人日本仲裁人協会が発足
1月17日	： 経済産業省において国際経済調査委託事業の第二回有機者会議が開催

# 2014年度 日本仲裁人協会の活動記録

2014年1月18日以降

## 2014年

- 1月23日：「JCAA改正商事仲裁規則（2014.2.1施行）解説セミナー」後援—
- 2月12日：研究会研究講座「投資協定仲裁制度（ISDS）を巡る議論に関する報告書」について  
～TPPにおけるISDS条項を念頭に～  
報告者：早川吉尚会員（立教大学教授・弁護士・当協会理事）
- 2月23日：「第7回模擬仲裁日本大会」後援—
- 3月7日：研究会研究講座「UNCITRAL仲裁規則に基づく投資仲裁」  
報告者：福永有夏会員（早稲田大学教授）
- 3月13日：2014年度日本仲裁人協会通常総会開催—
- 3月13日：仲裁の日記念行事セミナー「投資協定仲裁」開催—  
司会：高取芳宏会員（弁護士・当協会常務理事）  
見玉実史会員（弁護士・当協会理事）  
報告者：古田啓昌会員（東京大学教授・弁護士・当協会理事）  
早川吉尚会員（立教大学教授・弁護士・当協会理事）
- 3月14日：経済産業省において国際経済調査事業の第三回有識者会議が開催される—
- 3月31日：経済産業省へ国際経済調査事業の報告書「ICSID条約第13条に基づく仲裁人及び調停人の指名に向けた調査・分析に関する委託調査報告書」を提出—
- 5月15日：研究会研究講座「ICSID条約第13条に基づく仲裁人及び調停人の指名に向けた調査・分析に関する調査」の報告（概要）  
報告者：小原淳見会員（弁護士）
- 5月26日：研究会研究講座「シンガポール仲裁法・シンガポール国際仲裁センター（SIAC）の最新状況」  
報告者：Ms. Julia-Yeon Yu  
（シンガポール国際仲裁センターカウンセラー）
- 6月13日：調停人養成講座入門編「調停への招待」  
講師：稲田龍樹氏（学習院大学法科大学院教授、元・東京高等裁判所判事）
- 6月20日：研究会研究講座  
「ドイツ・スイスにおけるスポーツ紛争解決制度」  
報告者：松本泰介氏（弁護士）、岡村英祐氏（弁護士）
- 7月3日：研究会研究講座「弁護士ADRの現状」  
報告者：河井聡（弁護士）
- 7月4日：国際仲裁セミナー「ビジネス局面から見た国際商事仲裁と投資仲裁—その違いと連続性—」  
講師：大貫雅晴会員（当協会理事）  
井口直樹会員（弁護士・当協会理事）  
Janet M. Whittaker氏（弁護士）  
見玉実史会員（弁護士・当協会理事）
- 7月18日：研究会研究講座「国際仲裁における弁護士・依頼者間秘匿特権、及び近時の動向」  
報告者：高取芳宏（弁護士・当協会常務理事）
- 9月12日：「APAG Training Day-Best Practices in International Arbitration」後援—
- 9月13～15日：2014年度調停人養成講座

講師：稲葉一人氏（元・大阪地方裁判所判事、  
中京大学法科大学院教授）  
大村扶美枝氏（弁護士）  
入江秀晃会員（九州大学法学部准教授）

- 9月17日：ハーグ条約セミナー  
「ハーグ条約と国際家事調停の現状と課題」  
講師：長田真理会員（大阪大学法学部教授）  
小田八重子氏（元大阪家庭裁判所裁判官・調停委員）  
柿原基男氏（外務省領事局ハーグ条約室首席事務官）
- 9月25日：研究会研究講座「FINMACにおける紛争解決手続きの概要と実務的運用」  
報告者：野間敬和（FINMACあっせん委員・弁護士）
- 10月16日：研究会研究講座「The new LCIA Rules : effectiveness, efficiency and flexibility」  
報告者：Dr. Jacomijn van Haersolte-van Hof  
（Director General of LCIA）
- 10月16日：「SIAC トレーニングビデオワークショップ国際仲裁への実践的ガイド」協賛—
- 10月19日：「HKIAC Road Show- New Rules and Recent Practice」後援—
- 10月19日：「Young International Arbitration Practitioner's Workshop on Witness Testimony」後援—
- 10月20日：「Arbitral Women Breakfast and Panel Discussion」  
広報協力—
- 10月25日：「UNCITRAL Japan Seminar 2014 アジアの視点から見た国際投資紛争解決制度の展開」協賛—
- 10月28・29日：ハーグ条約国際家事ADRあっせん人研修  
「REUNITEによる国際的な子の奪取事案にかかるメディアエーター養成講座」共催—  
講師：Anne-Marie Hutchinson氏  
（イギリス弁護士・REUNITE理事長）  
Alison Shalaby氏（REUNITE事務局長）  
Sandra Fenn氏（REUNITE調停人）  
大谷美紀子会員（弁護士）
- 10月30日：「米国の最新仲裁事情とAAA-ICDRの仲裁・調停」  
講師：Jay Grenig氏（マーケット大学法科大学院教授）
- 11月14・15日：「Introduction to international Arbitration」  
CIArbとの共催—
- 11月15・16・22・23日：ハーグ条約セミナー  
「英語による国際家事調停人養成研修」  
講師：レビン小林久子会員（当協会理事）
- 11月18日：研究会研究講座「ソフトウェアADRの中立評価、単独判定制度について」  
報告者：市川稔（弁護士）、岩原将文（弁護士）
- 12月2日：国際紛争解決セミナー  
「中国における仲裁実務の問題点」  
講師：高槻史氏（弁護士）  
江口拓哉会員（弁護士）  
大貫雅晴会員（当協会理事）
- 12月5日：外務省から「ハーグ条約に係る当事者間の二国間共同調停に関する委託調査」を受託—

# 2015年度 日本仲裁人協会の活動記録

2015年1月6日以降

2015年

- 1月 6日: 研究委員会研究講座「所謂「Arb-Med-Arb」の三段階方式は世界の紛争解決の主流となるかについて」  
報告者: 加藤照雄氏(英国弁護士・外国法事務弁護士)
- 1月 9日: 研究会「投資仲裁の現状  
—ICSID及びユーコス事件を中心に—」開催  
講師: 小田博氏(ロンドン大学教授・ICC日本代表  
・ICSID仲裁人候補者)
- 2月 6日: 研究委員会研究講座「Emergency Arbitrator in SIAC」  
報告者: Julia-Yeon Yu氏  
(シンガポール国際仲裁センターカウンセラー)
- 2月 22日: 「第8回模擬仲裁日本大会」後援
- 3月 9日: 研究会「国際商事調停の実態と展望」開催  
講師: レビン小林久子会員(元九州大学法学部教授  
・当協会理事)  
大貫雅晴会員(JCAA理事・当協会理事)  
澤井啓会員(弁護士・大阪経済大学客員教授  
・当協会理事)
- 3月 10日: 2015年度日本仲裁人協会通常総会開催
- 3月 10日: 仲裁の日記念行事セミナー「ハーグ条約と私的停」開催  
司会: 出井直樹会員(弁護士・当協会理事)  
第一部: 国際家事調停PT活動報告  
報告者: 蓑毛敷子会員(弁護士・国際家事調停委員会  
共同委員長)  
第二部: 講演「ドイツにおける国際的な子の連れ去り  
案件の私的調停」  
報告者: クリストフ・コルネリウス・パウエル氏  
(ドイツ弁護士・MiKK調停人)
- 3月 11日: 「ハーグ条約と友好的解決  
—ドイツMiKKの調停実務—」開催  
講師: クリストフ・コルネリウス・パウエル氏  
(ドイツ弁護士・MiKK調停人)  
孫崎馨氏(外務省領事局ハーグ条約室長)  
渡邊暉之会員(弁護士)  
長田真理会員(弁護士・大阪大学大学院  
法学研究科教授)
- 3月 31日: 外務省へ「ハーグ条約に係る当事者間の二国間共同  
調停に関する委託調査」に関する報告書を提出
- 4月 20日: 調停人養成講座入門編「調停における臨床力」  
講師: 上原裕之氏(弁護士、元広島高等裁判所  
総括判事、熊本家裁所長)
- 5月 28日: 研究委員会研究講座「JAA模擬国際仲裁セミナーの解  
説資料作成・『国際仲裁教材』出版に関する活動報告」  
報告者: 河端雄太郎会員(弁護士・  
国際仲裁ADR委員会 共同委員長)  
井上葵会員(弁護士・国際仲裁ADR 共同委員長)
- 6月 4日: 国際商事仲裁セミナー「アジア仲裁の最新動向」開催  
講師: Dominic Roughton氏(外国法事務弁護士)  
Christopher Hunt氏(外国法事務弁護士)  
児玉実史会員(弁護士・当協会理事)  
大貫雅晴会員(JCAA理事・当協会理事)
- 6月 9日: 研究委員会研究講座「香港でなされた仲裁判断の中  
国本土における執行について」  
報告者: Julian Davis Mortenson氏  
(University of Michigan Law School)
- 7月 18日～20日: 2015年度調停人養成講座基礎編  
講師: 稲葉一人氏(元・大阪地方裁判所判事、  
中京大学法科大学院教授)  
入江秀晃会員(九州大学法学部准教授)
- 9月 10日: 研究委員会研究講座「ADR利用者調査に関する報告」  
報告者: 太田勝造氏(東京大学教授)  
垣内秀介氏(東京大学教授)  
石田京子氏(早稲田大学教授)  
入江秀晃会員(九州大学准教授)
- 9月 16日: 国際商事仲裁セミナー「仲裁機関関係者が語る  
日中仲裁の内実—SHIACの仲裁手続を知る—」開催  
講師: 黄文氏  
(上海国際仲裁センター(SHIAC)副秘書長)  
大貫雅晴会員(JCAA理事・当協会理事)  
高槻史氏(弁護士)
- 10月 15日: 研究委員会研究講座「Pechstein事件に関する報告  
—交渉力格差のある当事者間における仲裁合意—」  
報告者: 小川和茂氏(日本スポーツ仲裁機構  
理解増進事業専門員)  
杉山翔一会員(弁護士・日本スポーツ仲裁  
機構 仲裁調停専門員)
- 10月 21日: 「国際仲裁教材」出版記念セミナー開催  
報告者: 河端雄太郎会員  
(弁護士・国際仲裁ADR委員会 共同委員長)  
井上 葵会員  
(弁護士・国際仲裁ADR委員会 共同委員長)  
鈴木 毅会員(弁護士・国際仲裁ADR委員会)  
清水茉莉会員(弁護士・国際仲裁ADR委員会)  
落合孝文会員(弁護士・国際仲裁ADR委員会)
- 10月 21日: YJAA設立大会開催  
運営委員会:  
鈴木毅会員(委員長)  
井上葵会員 河端雄太郎会員  
ミハエル・ムロチュク会員 落合孝文会員  
小川新志会員 ジョン・リベイロ会員  
平征三朗会員 館野智洋会員
- 11月 7日・8日: 日韓国際仲裁コミュニティ・フォーラム共催
- 11月 14日・15日: 2015年度調停人養成講座中級編  
講師: 稲葉一人氏(元・大阪地方裁判所判事、  
中京大学法科大学院教授)  
入江秀晃会員(九州大学法学部准教授)
- 11月 20日～22日: ハーグ条約セミナー  
「英語による国際家事調停人養成研修」開催  
講師: レビン小林久子会員(元九州大学法学部教授  
・当協会理事)
- 12月 2日: 国際商事調停セミナー「国際商事調停のすすめ」  
講師: 手塚裕之会員(弁護士・当協会業務執行理事)  
茂木鉄平会員(弁護士)  
大貫雅晴会員(JCAA理事・当協会理事)  
井垣太介会員(弁護士)
- 12月 3日: 研究委員会研究講座「原賠ADR審理の特色と課題」  
報告者: 出井直樹会員(弁護士・当協会理事)
- 12月 21日: 研究委員会研究講座「日本と諸外国の調停モデルの  
異同を踏まえたハーグ調停」  
報告者: 大谷美紀子会員(弁護士・国際家事調停委員会  
共同委員長)

## 日本仲裁人協会の歩み

### 2016年

- 1月 19日: 研究委員会研究講座「国際仲裁における追加当事者の手続参加の実務」  
報告者: 井上葵会員(弁護士, 当協会国際仲裁・ADR委員会共同委員長)
- 1月 27日: 「レイエス教授(SICCシンガポール国際商事裁判所・国際裁判官)による「仲裁ワークショップ」  
～弁護士・企業法務担当者・仲裁人のために～」
- 2月 4日: 国際紛争解決セミナー「ユーザーの視点から見た国際仲裁への実践的対応—模擬仲裁ビデオ・教材を使用した準備手続会の実践的解説を含めて—」  
講師: 高取芳宏会員(弁護士, 当協会常務理事)  
大貫雅晴会員(元JCAA理事, 当協会理事)  
児玉実史会員(弁護士, 当協会理事)
- 2月 5日: ハーグ条約招へい事業「エバーハルト・カール独元裁判官による講演会」  
講師: Eberhard Carl氏(独元裁判官)
- 2月 14日: 「第9回模擬仲裁日本大会」後援
- 2月 29日: 研究委員会研究講座「モンゴルの調停制度—0からの制度構築—」  
報告者: 岡英男氏(弁護士, 元JICA長期派遣専門家)
- 3月 1日: 2016年度日本仲裁人協会通常総会開催  
仲裁の日記念セミナー「TPPと今後の世界貿易と日本」  
講師: 頼岡公二氏(内閣官房TPP対策本部首席交渉官)
- 4月 21日: 研究委員会研究講座「日本の当事者が関与する紛争にとってなぜDIS仲裁が理想的な選択肢となり得るか」  
報告者: Francesca Mazza氏(ドイツ仲裁協会(DIS) Secretary General)  
Stephan Wernicke氏(DIHK, Association of German Chambers of Commerce and Industry, Head of Legal)  
Peter Heckel氏(Hengeler Müllerパートナー)  
Christopher Lau氏(3 Verulam Buildings シニアカウンセラー)  
手塚裕之会員(弁護士, 当協会常務理事)  
司会: 早川吉尚会員(弁護士, 当協会常務理事)
- 5月 18日: 研究委員会研究講座「建設工事紛争審査会における紛争解決の実務」  
報告者: 須藤英章氏(弁護士)
- 6月 14日: 研究委員会研究講座「医療領域における院内メディアエーターについて」  
報告者: 和田仁孝氏(早稲田大学大学院法務研究科教授)
- 7月 20日: 「シンガポールにおける紛争解決・国際仲裁実務の最前線」  
講師: Suresh Divyanathan氏(Oon&Bazul商事仲裁部門代表パートナー)  
大貫雅晴会員(元JCAA理事, 当協会理事)  
茂木鉄平会員(弁護士, 当協会関西支部副支部長)  
児玉実史会員(弁護士, 当協会理事)
- 8月 23日: 研究委員会研究講座「日本ADR協会の活動の紹介」  
報告者: 佐藤昌之氏(特定非営利活動法人ITS Japan理事)  
河井聡会員(弁護士, 日本ADR協会理事, 当協会理事)
- 9月 8日: 在関西領事館等との交流会  
講師: 内山由紀氏(弁護士)  
豊島ひろ江会員(弁護士, 当協会事務局次長)  
板野充倫氏(弁護士)  
濱田雄久会員(弁護士, 当協会事務局次長)

- 9月 12日: 国際仲裁に関するICDR Y&IとYJAAによる共同セミナー「シンガポール弁護士会のADRスキーム/シンガポールにおける最新の紛争解決の枠組み: SIAC規則2016とSIAC-SIMC Arb-Med-Arb議定書」  
報告者: Paul Sandosham氏 (Partner of Clifford Chance Asia, Vice-Chairman of International Arbitration Sub-Committee of Law Society ADR Committee)  
Seah S. Lee氏 (Head (North East Asia) of Singapore International Arbitration Centre)
- 10月 3日: 国際紛争解決セミナー「韓国仲裁の最新事情—KCABとJCAAの実務上の相違点—」  
講師: 山口孝司会員(弁護士, 当協会関西支部副支部長)  
Heehwan Kwon氏(大韓商事仲裁院Director)  
大貫雅晴会員(元JCAA理事, 当協会理事)  
小林和弘会員(弁護士, 当協会関西支部事務局長)  
通訳: 長田真里会員(大阪大学大学院法学研究科教授, 当協会関西支部副支部長)
- 11月 17日: 外務省領事局ハーグ条約室による講演会  
講師: 日高麻里絵氏(外務省領事局ハーグ条約室首席事務官)  
池田綾子会員(弁護士)
- 11月 18日: 研究委員会研究講座「リオオリンピックにおけるスポーツ仲裁裁判所の臨時仲裁廷の事例紹介」  
報告者: 石原暹平氏(弁護士, (公財)日本スポーツ仲裁機構仲裁調停専門員)  
杉山翔一氏(弁護士, (公財)日本スポーツ仲裁機構仲裁調停専門員)  
小川和茂氏((公財)日本スポーツ仲裁機構理解増進事業専門員)
- 11月 25日～27日: 英語による国際家事調停人養成研修  
講師: レビン小林久子会員(元九州大学大学院教授, 当協会理事)
- 11月 28日・29日: 国際仲裁実務研修講座  
講師: 手塚裕之会員(弁護士, 当協会常務理事)  
古田啓昌会員(弁護士, 当協会理事)  
高取芳宏会員(弁護士, 当協会常務理事)  
河端雄太郎会員(弁護士, 当協会国際仲裁・ADR委員会共同委員長)  
井上葵会員(弁護士, 当協会国際仲裁・ADR委員会共同委員長)
- 12月 2日: 研究委員会研究講座「国際仲裁における仲裁人選定の実務」  
報告者: 高取芳宏会員(弁護士, 当協会常務理事)  
松本はるか氏(弁護士)
- 12月 5日: 国際紛争解決セミナー「ユーザーの視点から見た国際仲裁への実践的対応—模擬仲裁ビデオ・教材を使用した実践的解説—」  
講師: 高取芳宏会員(弁護士, 当協会常務理事)
- 12月 12日: 「ヨーロッパにおける仲裁・調停および仲裁と調停の組み合わせ」  
講師: Domenico Di Pietro氏 (Freshfields Bruckhaus Deringer LLPシニアアソシエイト)
- 12月 14日: 研究委員会研究講座「仲裁合意の主観的適用範囲について」  
報告者: 中村達也氏(国士舘大学教授, JCAA理事)
- 2017年
- 1月 24日: 研究委員会研究講座「UNCITRALにおける商事調停和解の執行に関する検討について」  
報告者: 山田文氏(京都大学教授)